

科目コード 8025220	授業科目名 和名：卒業課題研究 英文：Graduation Thesis		学期 通年	曜日	時限	単位 8	条件 必修	対象学生 材料工学 4年次
担当教官名 全教官			所属 材料工学		学内室番号・電話番号		担当教官名 所属 学内室番号・電話番号	
			オフィスアワー		時間：随時		場所：材料工学科 担当教官室	
<p>授業の目的・概要及び達成目標</p> <p>1. 目的・概要 指導教官の下で、材料の物性、材料の開発、材料の製造、材料の使用などに関する科学と技術についての課題研究に取り組む。研究は期間内に一定の結論が得られるように実施し、研究の総括と論文の作成、論文内容の発表を行う。研究の進捗につれて次第に自立して研究を遂行できるようになることを目指す。</p> <p>2. 達成目標</p> <p>(1) 研究の進行状況に合わせて研究計画を再考し、期間内に研究を終わることができる。</p> <p>(2) 材料工学の研究に必要な材料作製、物性測定、コンピュータ援用などの技術を修得し、応用することができる。</p> <p>(3) 研究の遂行に必要な知識を得るための文献情報を調査し、文献の内容を活用できる。</p> <p>(4) 研究内容をまとめ、発表するための適切な文書および図表を作成することができる。</p> <p>(5) 研究内容を適切なプレゼンテーション技術を用いて発表することができる。</p>								
<p>カリキュラム上の位置づけ</p> <p>大学4年間の学習内容の集大成として、1年次から学んだ学習内容を研究に応用する。研究計画は「研究プロポーザル」において策定する。</p>								
<p>授業の進行予定と授業の進め方</p> <p>各学生は、材料工学科の各教官が提案する研究分野を選択し、その教官の指導の下で卒業課題研究を行う。卒論提出までに研究に取り組む総時間数は、240時間（1時間45分、実質180h）以上とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 卒業研究および研究分野のガイダンス 研究の遂行（材料工学の基礎技術に関しては、研究分野によって多少異なる。） <ul style="list-style-type: none"> 国内外の文献調査 材料作製技術の修得 計測技術の修得 物性測定技術の修得 コンピュータ援用技術の修得 研究発表のためのプレゼンテーション技術の学習1 調査した外国文献の内容発表 研究内容の中間報告書の作成1 研究内容の中間発表1 研究の遂行（内容は2と同様） 研究発表のためのプレゼンテーション技術の学習2 研究内容の中間報告書の作成2 研究内容の中間発表2 研究の遂行（内容は2と同様） 卒業課題研究のとりまとめ 研究発表のためのプレゼンテーション技術の学習3 卒業課題研究の練習発表 卒業課題研究発表と論文の提出 								
授業に関連する キーワード	研究計画	学術文献	プレゼンテーション	論文作成				
<p>成績評価の方法</p> <p>成績は、達成目標の各項目の達成度と卒業論文で評価する。</p>								
<p>教科書・参考書等</p>								